福井県内ナンバーワン単収を誇る 超多収性品種

令和4年7月28日

# ●多収米総仕上げ!水管理と適期防除で品質向上!!

#### 平均 栽培 草丈 茎数 年度 葉色 葉令 作業日 区分 本/mੈ cm 生育調査終了 R4 5月3日 移植 R3 5月2日

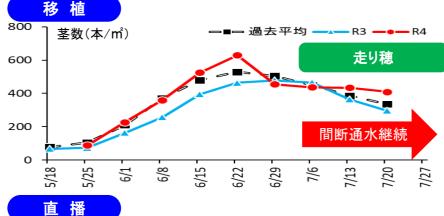
1. JA生育調査状況(7月27日現在)

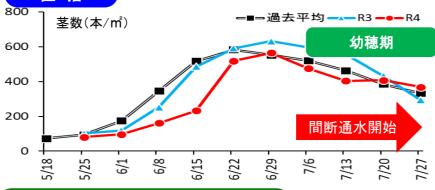
R4 5月5日 89.2 368.0 4.1 直播 R3 5月5日 95.5 440.6 4.6

しきゆたかは幼穂期に入り、出穂が目 前に迫り栽培管理も仕上げの時期と なりました。今年は早々の梅雨明けで したが、7月は降雨が続き圃場管理の 難しい年となりました。

今後の気象に注意し、圃場が乾きす ぎないよう間断通水の徹底をして稲刈 りを迎えましょう。

# 2. 茎数の推移と今後の管理





#### しきゆたかの栽培管理ポイント

適期病害虫防除に向け準備と間断通水管 理を徹底しましょう。

### 移植

移植栽培では、走り穂が確認された圃 場があります。来週末には出穂期に入 る予想です。出穂に合わせ適期病害虫 防除に向け準備をしましょう。

品質向上の為にも、間断通水の徹底と 適期防除に努めましょう。

直播栽培では、先週に引き続き幼穂期 です。天候を確認しながら病害虫防除の 準備をしていきましょう。引き続き間断通 水に努めましょう。

## 3. 強粒づくりの総仕上げ

強粒(大粒&多収)づくりの後半戦。仕上げ管理の徹底で品質・単収向上に繋げましょう。

収量•品質向上 ポイント



乳白米

『水管理』



斑点米

『カメムシ防除』



胴割米

『適期刈取・乾燥』

斑点米カメムシ類の発生量は、全体として平年、前年より多くなっており斑点米カメムシ注意報が発令されています。 今後、出穂期に入っていきますので適期防除を行い品質向上に努めましょう。 また、間断通水管理を継続し圃場の乾燥を防ぎ乳白米防止に努めましょう。